

平成 28 年 4 月 25 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名  
 東京都渋谷区恵比寿四丁目 1 番 18 号  
 恵比寿ネオナート  
 ジャパン・ホテル・リート投資法人  
 代表者名 執行役員 増田 要  
 (コード番号: 8985)

資産運用会社名  
 ジャパン・ホテル・リート・アドバイザーズ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 古川 尚志  
 問合せ先 管理本部 I R 部長 花村 誠  
 TEL : 03-6422-0530

### 2016 年 3 月度の月次開示に関するお知らせ

ジャパン・ホテル・リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）の 2016 年 3 月度におけるホテルの運営状況につき、月次売上高並びにホテル宿泊部門の客室稼働率、ADR 及び RevPAR を下記のとおりお知らせいたします。

本投資法人は変動賃料の支払いを伴うあるいは運営委託収入を得るホテルであって、ホテル賃借人等から開示について同意をうけることができたホテルについて継続的に月次開示をいたします。

### 記

#### <HMJ 5 ホテル>

ホテル／項目		3月度	対前年同月 増減(注7)	対前年同月比 増減率	累計(注8)	対前年累計 増減(注9)	対前年累計比 増減率
神戸メリケンパーク オリエンタルホテル	稼働率	77.5%	-5.7%	-6.8%	70.4%	-7.6%	-9.8%
	ADR (円)	18,727	4,163	28.6%	16,818	3,064	22.3%
	RevPAR (円)	14,517	2,398	19.8%	11,835	1,106	10.3%
	売上高 (百万円)	471	17	3.8%	1,133	3	0.2%
オリエンタルホテル 東京ベイ	稼働率	98.9%	-0.6%	-0.6%	94.4%	-4.9%	-5.0%
	ADR (円)	26,989	2,428	9.9%	20,234	1,390	7.4%
	RevPAR (円)	26,693	2,252	9.2%	19,109	385	2.1%
	売上高 (百万円)	733	-3	-0.5%	1,710	-23	-1.3%
なんばオリエンタルホテル	稼働率	95.2%	1.1%	1.1%	89.6%	-3.8%	-4.1%
	ADR (円)	20,124	4,603	29.7%	19,172	5,047	35.7%
	RevPAR (円)	19,161	4,549	31.1%	17,171	3,980	30.2%
	売上高 (百万円)	245	37	17.7%	672	100	17.5%
ホテル日航アリビラ	稼働率	77.4%	-8.6%	-10.0%	77.6%	-6.0%	-7.2%
	ADR (円)	22,634	3,592	18.9%	20,111	2,765	15.9%
	RevPAR (円)	17,514	1,135	6.9%	15,600	1,107	7.6%
	売上高 (百万円)	432	-1	-0.1%	1,127	8	0.7%
オリエンタルホテル広島	稼働率	75.8%	-3.9%	-4.9%	72.8%	-1.4%	-1.9%
	ADR (円)	8,801	80	0.9%	8,520	330	4.0%
	RevPAR (円)	6,670	-279	-4.0%	6,205	125	2.0%
	売上高 (百万円)	207	-2	-1.0%	479	-19	-3.7%
上記 5 ホテル合計	売上高 (百万円)	2,088	48	2.4%	5,120	69	1.4%

<HMJ グループホテル>

ホテル/項目		3月度	対前年同月 増減(注7)	対前年同月比 増減率	累計(注8)	対前年累計 増減(注9)	対前年累計比 増減率
オキナワ マリオット リゾート&スパ	稼働率	80.2%			83.8%		
	ADR (円)	15,439			14,697		
	RevPAR (円)	12,386			12,314		
	売上高 (百万円)	269			799		
アクティブインターシティ広島 (シェラトンホテル広島)	稼働率	87.0%			80.3%		
	ADR (円)	16,797			15,713		
	RevPAR (円)	14,621			12,621		
	売上高 (百万円)	260			653		

<アコー6 ホテル>

ホテル/項目		3月度	対前年同月 増減(注7)	対前年同月比 増減率	累計(注8)	対前年累計 増減(注9)	対前年累計比 増減率
メルキュールホテル札幌	稼働率	71.7%	3.5%	5.1%	81.9%	7.3%	9.8%
	ADR (円)	9,074	686	8.2%	10,778	824	8.3%
	RevPAR (円)	6,502	785	13.7%	8,822	1,400	18.9%
	売上高 (百万円)	75	5	6.9%	276	31	12.9%
イビス スタイルズ 札幌	稼働率	88.5%	4.9%	5.9%	89.7%	6.5%	7.8%
	ADR (円)	6,707	273	4.3%	8,277	682	9.0%
	RevPAR (円)	5,936	560	10.4%	7,424	1,104	17.5%
	売上高 (百万円)	68	9	14.2%	241	43	21.5%
イビス東京新宿	稼働率	89.6%	-5.6%	-5.9%	86.2%	-3.3%	-3.7%
	ADR (円)	12,792	935	7.9%	12,729	731	6.1%
	RevPAR (円)	11,458	171	1.5%	10,968	229	2.1%
	売上高 (百万円)	81	1	0.7%	227	5	2.0%
イビス スタイルズ 京都ステーション	稼働率	97.2%	10.1%	11.5%	93.4%	8.3%	9.8%
	ADR (円)	12,044	1,617	15.5%	10,146	1,433	16.4%
	RevPAR (円)	11,712	2,621	28.8%	9,476	2,062	27.8%
	売上高 (百万円)	85	20	31.3%	206	50	32.2%
メルキュールホテル沖縄那覇	稼働率	81.3%	-2.7%	-3.2%	81.1%	2.7%	3.4%
	ADR (円)	10,146	1,169	13.0%	10,877	1,703	18.6%
	RevPAR (円)	8,248	712	9.4%	8,822	1,629	22.6%
	売上高 (百万円)	82	8	10.2%	253	49	24.2%
メルキュールホテル横須賀	稼働率	96.9%			96.9%		
	ADR (円)	12,720			12,326		
	RevPAR (円)	12,322			11,942		
	売上高 (百万円)	105			314		
上記6ホテル合計	売上高 (百万円)	497			1,517		

<ザ・ビー6ホテル>

ホテル/項目		3月度	対前年同月 増減(注7)	対前年同月比 増減率	累計(注8)	対前年累計 増減(注9)	対前年累計比 増減率
ザ・ビー 赤坂見附	稼働率	91.5%	0.7%	0.7%	88.8%		
	ADR (円)	12,521	1,155	10.2%	12,043		
	RevPAR (円)	11,462	1,132	11.0%	10,689		
	売上高 (百万円)	44	4	10.8%	120		
ザ・ビー 池袋	稼働率	94.0%	2.1%	2.3%	91.7%		
	ADR (円)	11,374	1,205	11.9%	11,016		
	RevPAR (円)	10,690	1,349	14.4%	10,107		
	売上高 (百万円)	59	7	13.9%	163		
ザ・ビー お茶の水	稼働率	91.0%	-3.8%	-4.0%	90.4%		
	ADR (円)	11,385	323	2.9%	10,967		
	RevPAR (円)	10,365	-122	-1.2%	9,914		
	売上高 (百万円)	23	0	-1.1%	65		
ザ・ビー 八王子	稼働率	93.8%	1.6%	1.8%	91.4%		
	ADR (円)	8,005	837	11.7%	7,339		
	RevPAR (円)	7,507	901	13.6%	6,709		
	売上高 (百万円)	58	9	18.9%	148		
ザ・ビー 博多	稼働率	98.6%	0.6%	0.6%	95.8%		
	ADR (円)	7,144	1,061	17.4%	7,168		
	RevPAR (円)	7,043	1,078	18.1%	6,871		
	売上高 (百万円)	38	6	17.5%	110		
ザ・ビー 水道橋	稼働率	87.5%			87.0%		
	ADR (円)	11,578			11,119		
	RevPAR (円)	10,133			9,674		
	売上高 (百万円)	32			88		
上記6ホテル合計	売上高 (百万円)	254			693		

<特記事項>

神戸メリケンパークオリエンタルホテル

宿泊部門の売上は、1月より実施している一部客室の改装工事に伴う販売停止の影響により、稼働率は減少しましたが、国内外のレジャー需要を高単価で取り込んだ結果、前年同月を上回りました。結果として、ホテルの総売上は前年同月を上回りました。

ホテル日航アリビラ

宿泊部門の売上は、より単価の高い顧客セグメントの取り込みによりADRを増加させ、前年同月を上回りましたが、一般宴会売上、レストラン売上が前年を下回ったため、ホテルの総売上は前年同月並みとなりました。

オリエンタルホテル広島

宿泊部門の売上は、1月より実施している一部客室の改装工事に伴う販売停止の影響により、稼働率が減少し、前年同月を下回りました。結果として、ホテルの総売上は前年同月を下回りました。

イビスタイルズ京都ステーション

3月後半の桜シーズンをはじめとして、国内外のレジャー需要を高単価で取り込んだ結果、ホテルの総売上は前年同月を上回りました。

ザ・ビー博多

好調なマーケットを背景に、国内外のレジャー需要を高単価で取り込んだ結果、ホテルの総売上は前年同月を上回りました。

※メルキュールホテル札幌、イビスタイルズ 札幌、イビスタイルズ 東京新宿、イビスタイルズ 京都ステーション、ザ・ビー赤坂見附、ザ・ビー池袋、ザ・ビー八王子、ザ・ビー博多、アクティブインターシティ広島（シェラトンホテル広島）の売上高はテナント賃料を除くホテル部分のみの売上です。また、前賃借人等から営業数値について開示の承諾を得られなかったため、ザ・ビー5ホテル（ザ・ビー6ホテルからザ・ビー水道橋を除いた5ホテルを指します。）については対前年累計増減が、オキナワ マリオット リゾート&スパ、アクティブインターシティ広島（シェラトンホテル広島）、メルキュールホテル横須賀及びザ・ビー水道橋は対前年同月増減及び対前年累計増減がございません。

- 注 1) 上記のコメントは資産運用会社が賃借人等から提供を受けた情報に基づいて作成しており、あくまでおおむねの傾向についての参考情報として記載するものにすぎません。コメント中に記載された数値・情報については、監査等の手続を経ているものではなく、資産運用会社による独自の検証を行ないうる性質のものでもなく、個々の数値・内容の正確性・完全性について保証できるものではありませんのでご注意ください。
- 注 2) 各月の数値については監査等の手続を経していないため、各月を合計した金額は、後に提出する有価証券報告書に記載される6ヶ月間及び年間の売上合計と合わない場合もあります。また、各月の売上についても、有価証券報告書に記載される各月の売上と相違する場合があります。
- 注 3) 稼働率：対象期間の販売客室数を同期間の販売可能客室数で除した数値をいいます。
- 注 4) ADR：平均客室販売単価(Average Daily Rate)をいい、一定期間の宿泊部門売上高合計(サービス料を除きます。)を同期間の販売客室数合計で除した値をいいます。なお、アコー6ホテル及びびザ・ビー6ホテルはサービス料がありません。
- 注 5) RevPAR：販売可能客室数当たり宿泊部門売上(Revenue Per Available Room)をいい、一定期間の宿泊部門売上高合計を同期間の販売可能客室数合計で除したものをいい、ADRと客室稼働率の積にて計算される数値と同値となります。
- 注 6) 客室稼働率については小数点第2位を、ADR、RevPARについては小数点第1位を四捨五入して記載しています。売上高については、百万円未満を四捨五入して記載しています。
- 注 7) 対前年同月増減とは当該月と前年同月との増減を記載しています。
- 注 8) 累計とは期首(1月)から当該月までの累計値を記載しています。
- 注 9) 対前年累計増減とは、期首(1月)から当該月までの累計値と前年同期首から前年該当月までの累計値との増減を記載しています。

\* 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.jhrth.co.jp/>